

調査対象：参加者（86人）

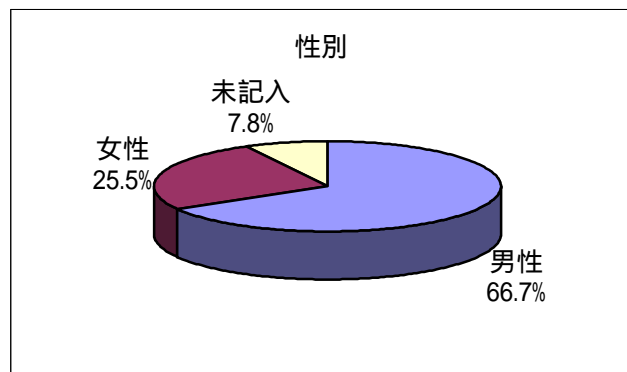
調査方法：講演会終了後、会場にて回収

有効回答数：51件 回答率：59.3%

1. 参加者の属性について

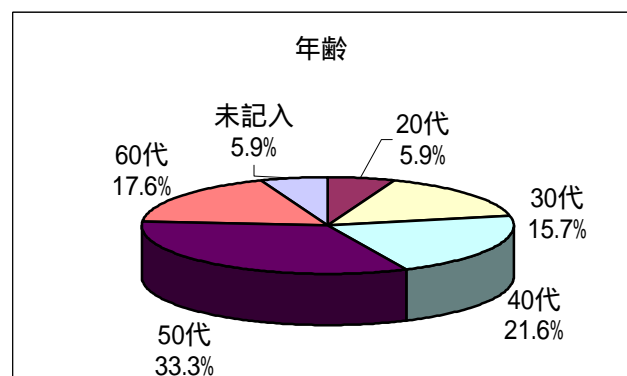
性別

	性別	人数	%
1	男性	34	66.7%
2	女性	13	25.5%
3	未記入	4	7.8%
	総計	51	100.0%



年齢

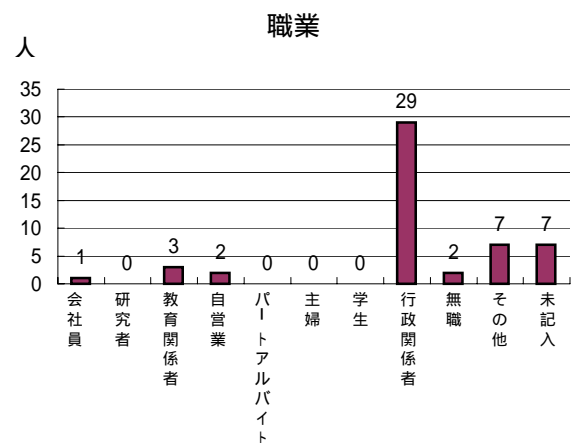
	回答	人数	%
1	10代	0	0.0%
2	20代	3	5.9%
3	30代	8	15.7%
4	40代	11	21.6%
5	50代	17	33.3%
6	60代	9	17.6%
7	70代以上	0	0.0%
8	未記入	3	5.9%
総計		51	100.0%



2. 参加者の属性について

職業

	回答	人数	%
1	会社員	1	2.0%
2	研究者	0	0.0%
3	教育関係者	3	5.9%
4	自営業	2	3.9%
5	パート、アルバイト	0	0.0%
6	主婦	0	0.0%
7	学生	0	0.0%
8	行政関係者	29	56.9%
9	無職	2	3.9%
10	その他	7	13.7%
11	未記入	7	13.7%
総計		51	100.0%



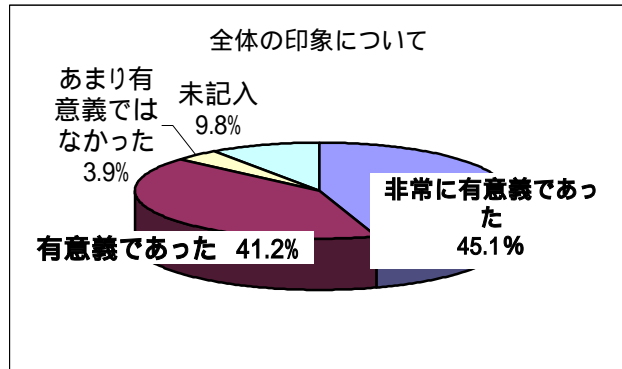
その他回答

その他	人数
警察官	3
団体職員	4
臨床心理士	1

3.本講演会についてお答えください。

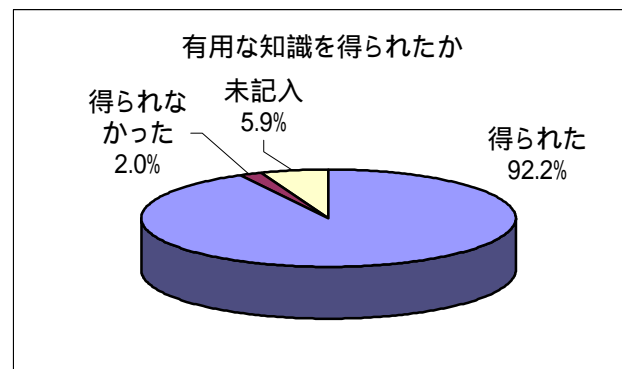
(1)全体の印象について

	回答	人数	%
1	非常に有意義であった	23	45.1%
2	有意義であった	21	41.2%
3	あまり有意義ではなかった	2	3.9%
4	未記入	5	9.8%
総計		51	100.0%



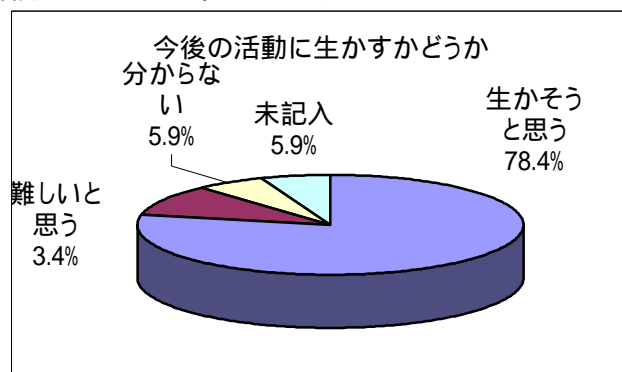
(2)本講演会で有用な知識が得られましたか？

	回答	人数	%
1	得られた	47	92.2%
2	得られなかった	1	2.0%
3	未記入	3	5.9%
総計		51	100.0%



(3)(2)で有用な知識が得られたとお答えの方へ、
本講演で得られた知識を今後の仕事や地域での活動などに生かそうと思いますか？

	回答	人数	%
1	生かそうと思う	40	78.4%
2	難しいと思う	5	9.8%
3	分からない	3	5.9%
4	未記入	3	5.9%
総計		51	100.0%



4. 犯罪被害者等について

(1)犯罪被害者の現状について、どう思いますか？

回答

- ・犯罪被害者等のことについて、まだまだ一部のものしか関心がないように思う
- ・犯罪被害者の心のケアが大変重要である。
- ・被害者に厳しく犯罪者に甘い
- ・支援に対する活動が出来ていないため県民・市民の方々にあまり知られていないのが現状です。
- ・連携が不可欠
- ・よくわからない
- ・やり場のない悲しみ、怒りに苦しんでおられる
- ・悩みながら必死で生きていこうとしている
- ・いいと思う。
- ・警察だけではできないこと。
- ・従前より手厚い施策が施された今後もよりよい社会にむけて吟味されるべき
- ・制度に対しての認知度、生活の中での危機意識などでまだまだ不十分であると思われる
- ・想像を絶する状況におられることを実感しました。“ひとごと”で終わらせないためにも、被害者の声を可能な限り伝えていっていただきたいと思いますし、そこから自分が何をすればいいのか、何からはじめられるかが考えられるのではないかと思います。
- ・心のケアの大切さ
- ・かなり充実してきていると思うが、二次被害もあることが問題である
- ・犯罪加害者には権利保護は手厚くされている反面、被害者の権利は十分守られていないように感じる。考えようによっては被害者の方が追い詰められたような状況におちいっているようにも思われる。
- ・犯罪被害者の心の傷、身体犯であれば身体に残ったら傷は消えない。犯人は刑期を終えればリセットした形で社会復帰している様に思えてならない。
- ・被害者を生む背景に問題がある。個人主義や個人の権利ばかりが主張されることで他人に関心をもたなくなっている。
- ・行政でなく、ボランティアの方が活動が活発である
- ・いつ我身が家族が犯罪被害者になるかわからないという思いです。
- ・年々犯罪は悪化・増加・被害者はより一層増えている
- ・被害者の方の支援は非常に重要であり、警察だけでなく関係機関、地域が協力して行っていく必要がある。
- ・遺族も含め苦しんでいる人は多いと思う。
- ・連続発生する事件により、社会から置き去りにされがちではないかと心配します。
- ・仕事上、再被害を心配される方々と会い、過去の問題だけではないと感じている。
- ・まだまだ一般の人に理解されていないと思う。
- ・お話を直接聞けるのは貴重である。

(2)(1)に対して、どのようにすればよいと思いますか？

回答

- ・犯罪被害者についての県民の理解を得よう啓発活動を推進する。
- ・財源の確保が必要である。
- ・サポーターの育成
- ・法律改正
- ・日頃の継続的な活動展開
- ・性犯罪者または殺人を犯して社会に戻ってきた者の再犯率が高いことが知られている。そのもの達への現住所や仕事に対する情報を流してほしい。このようなことは可能であろうか。
- ・国、公共機関によるアフターケア、相談窓口の拡充につとめる
- ・なんらかの支援が必要であるが、個々によって異なるので、それをつかむのが難しいと思う。
- ・行政、各分野の専門家及び地域住民らの協力
- ・各地域ごとでの呼びかけ。
- ・何らかの予算だてが必要になるとはいますが、学校におけるあるいは地域における活動を期待しています。
- ・社会市民への広報等、周知
- ・被害者が生まれないように社会全体がもっと身近なものとして考える必要がある。経済的な問題ではもっときめ細やかで手厚い保護が必要と思われる
- ・犯罪や事故の未然防止活動にもっと力を注ぐべきである。
- ・人とのかかわりを持てる社会づくり、人間づくりが大切か
- ・情報提供、連携の強化を更に図っていく
- ・犯罪を生じさせない社会づくりが必要と思う。
- ・青少年への教育・啓発の充実・強化
- ・社会状況取締(インターネットのいきすぎ)
- ・関係機関が集まって協議する場も必要ではないか
- ・今日のように思いを伝えてもらう機会をもつ事も良いと思う。
- ・簡単に犯罪行動をとらせない効果を心がける。
- ・出来る限り今日のような被害者の方々の考え、現状を知る機会を作れると良い
- ・結局は行政側の意識・予算措置になるが、そのためには裏づけとなる世論の高まりが必要である。
- ・行政も含め、広報活動にもっと取り組むことが必要だと思う。
- ・メッセージなどを活用したい。

(3) 今後も同様な講演会を開催した方がよいと思いますか？

回答
<ul style="list-style-type: none">・思います。非常にためになります。・いろんな講演会を開催していただきたいと思います。・よいと思う。(11名)・大いに必要であり、もっと被害者の現状も取り入れて、行っていただきたいと思います。・多くの人に聞いたもらった方がよい。・被害者はいつ誰になるかわからない。又、交通事故は加害者にも被害者にもなりうる。今の社会は、いつ誰が、その立場にもなっているという事から一人一人の社会を良くするという地道な活動が必要だと思います。・わからない・社会に実態を伝える意味ではよい。・必要・講演はよかった。感動した。(2名)・危機意識を持つため必要である。・是非開催してください。校長会をはじめとした各研究会でも是非。・よいと思う。講師のお話は参考になった。・講演会は開催した方が問題をより理解するのに役立つと思う。・学校や地域で実施すると良いと思う。・よいと思う。ただ被害者の声を本当に聞くべき人は他にいます。・報道・ニュースだけでは感じる事の出来ないことが生の声を聞くことによって身にしみて感じる事ができるのでよいと思う。・どこに問題があり、どうすれば防げるのか考えるためにこのような講演会を通じて考えていく必要がある。・このような講演や話を聞く機会があまりありませんので貴重な機会ですので、開催していただきたいと思います。・一方的に思っただけのことから、物事を多角的に考えられるようになるためにも、有効だと思います。

5 その他のご意見、ご感想について、下欄にご自由にお書き下さい

回答

- ・内容は良かったが時間が長いように思う。1時間～1時間半位で内容を濃くした方がよいと思う。演題の割りに学校関係者が少ないように思う。
- ・警察がもっと支援に対する活動に対して情報を関係機関に流していただきたいと思います。
- ・もっと行政は力をいれるべき！
- ・事件がおきてから、いくら活動しても元には戻りません。秋葉原とか、ちょっと前の放火死亡事件のような加害者になり得る社会も多いと思います。私はカウンセラーの資格をとったばかりですが、カウンセリングの一般化の活動をしていきたいと思っています。
- ・こまかい通知が多くてすぐに忘れてしまう。
- ・犯罪者で社会に戻った者の住所について知らせてほしい。このような事は可能であろうか。
- ・連絡事項ではなく、もっと他の講演や討論しては。
- ・時間をつくり「虹とひまわりの娘」を読みたい。
- ・犯罪被害者の気持ち、また犯罪被害者に対する様々な制度を知ることができ、非常に勉強になった。
- ・参加させていただくことができて良かったです。改めて、当時のことを思い出しました。娘さんの写真は胸にせまってくるものがありました。このような企画をありがとうございました。
- ・前回も同じ内容の話を聞かせていただいたので、重複する部分が多かったからです。
- ・被害者が救済されるような施策はこれからも充実させてほしいと思います。
- ・遺族の理不尽な思い、今後の社会づくりに対する思いがよくわかりました。
- ・今後とも勉強してまいりたいと思いますのでよろしくお願いします。
- ・時間が若干短かった
- ・被害にあわれて貴重なお話を下さり、ありがとうございました。生の声はとても大切だと思います。具体的に子供の安全につながることもう少し聞けたらよかったと思います。こども110番など、、、。